

第3次燕市総合計画（素案）への質問・意見に対する回答

昨年10月28日開催の燕市総合計画審議会において、第3次燕市総合計画（素案）をご説明し、委員の皆さまからご意見やご質問を頂戴しました。

それらのご意見等のほか、12月5日開催の議員協議会や、12月6日から12月27日まで実施したパブリックコメントでのご意見等を踏まえ、事務局にて修正を加えましたので、答申案としてご説明いたします。

1 意見・質問等の状況

意見や質問を求めたところ	質問・意見（件）
(1) 燕市総合計画審議会	16
(2) 市議会	31
(3) パブリックコメント	2
計	49

(1) 燕市総合計画審議会での意見等 18件

令和4年度 第2回燕市総合計画審議会 令和4年10月28日(金)開催

No.	記載箇所	質問・意見(要旨)	回答(要旨)	計画修正の有無
1	4ページ ■第1部 総論 ■3. 計画の構成と期間 ■(2) 計画の期間	計画期間を8年としていることについて、展開の早い現代社会においては、長すぎるのではないかと。	総合計画は、今後の市政運営を定める最上位計画であり、分野別個別計画に方向性を与えるものであるため、中長期的な視点で政策を示す必要があるものと考えております。そのため、計画期間は他団体の例も参考にしながら、市長の任期4年を考慮し、8年といたしました。 なお、計画の中間年に中間評価を行うとともに、社会情勢や市政を取り巻く状況に変化が生じた場合には、計画の実効性を高めるため、必要に応じて計画の見直しを行います。	無
2	45ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略1 定住人口戦略 ■基本方針1 活力ある産業の振興 ■施策2 農業の振興	儲かる農業を目指していくことも重要です」とありますが、「儲かる」とはサラリーマンの年収で考えるといくらのことを想定しているか。	「農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想」に掲げている、他産業並みの所得400万円程度を想定しています。	無

No.	記載箇所	質問・意見（要旨）	回答（要旨）	計画修正の有無
3	45 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略1 定住人口戦略 ■基本方針1 活力ある産業の振興 ■施策2 農業の振興	所得が400万円では、「儲かる」とは言えないのではないのか。	農家の所得は他産業よりも低い状態にありますので、サラリーマンの平均所得に近づけることを目標にしているものです。	無
4	46 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略1 定住人口戦略 ■基本方針1 活力ある産業の振興 ■施策2 農業の振興	表「農業経営体」において、令和2年では、1,159の農業経営体があるとなっているが、この中で「儲かる農業」を営んでいると言える経営体は、飛燕舞・つば九郎米・もとまちきゅうりのそれぞれで何経営体が存在しているか。	各農業経営体別の農業所得の公表は行っておりませんが、「もとまちきゅうり」を生産している農家は、一定水準以上の収入があるものと捉えております。	無
5	47 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略1 定住人口戦略 ■基本方針1 活力ある産業の振興 ■施策2 農業の振興	「農業経営の効率化と担い手の確保を図るため、経営体の農地集積や生産性向上を支援します」とありますが、儲かる農業を実現できる農地面積としては、米作・畑作(もとまちきゅうり)では最低何ヘクタールの営農(大規模化)を目指す必要があると試算しているのか。	農業従事者1人当たりの農業所得400万円程度とした場合、水稲と施設野菜の複合経営では、水稲8.6ヘクタール、きゅうり0.3ヘクタールです。また水稲単作では、従事者2人という考え方の中で、経営面積15ヘクタール程度の規模と試算しております。	無

No.	記載箇所	質問・意見（要旨）	回答（要旨）	計画修正の有無
6	47 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略1 定住人口戦略 ■基本方針1 活力ある産業の振興 ■施策2 農業の振興	本市では、水稲単作が多い中で、カーボンニュートラルや大豆の需要拡大、小麦の値上がりなどを踏まえ、稲作からの転作として、冬から春は小麦、夏から秋は大豆作りに力を入れていくことを検討してはどうか。	県では麦大豆生産性向上計画を策定し、作付面積拡大を推進しておりますので、国や県の補助事業等を有効に活用した取組ができるかどうか、検討してまいります。	無
7	55 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略1 定住人口戦略 ■基本方針2 時代につながる教育の推進・子育て支援 ■施策2 子育て支援の充実	急速に進んだ少子化に対し、考えられるすべての施策を一気に講じて減少スピードをなるべく緩やかにするという事と、人口増加策だけにとらわれず、本格的な人口減少社会でも持続可能、成長可能な社会を構築する事に取り組む必要があるのではないか。	市としましては、国の制度、支援だけに頼ることなく、燕市独自の支援をさらに充実させていくことが必要であると考えております。各種事業を展開し、「子育てするなら燕市で」と評価されるように取り組んでまいります。 また、行革推進プランに基づき、人口減少社会でも、持続可能な財政運営に努めてまいります。とりわけ、燕市建物系公共施設保有量適正化計画に基づき、人口減少に応じた公共施設の計画的な「廃止」や「統合」などを進めてまいります。	無

No.	記載箇所	質問・意見（要旨）	回答（要旨）	計画修正の有無
8	<p>60 ページ</p> <ul style="list-style-type: none"> ■第3部 戦略別計画 ■戦略1 定住人口戦略 ■基本方針2 時代につながる教育の推進・子育て支援 ■施策2 子育て支援の充実 	<p>指標項目「子育て支援に対して満足と答えた人の割合」について、満足と回答しなかった人への「満足していない理由」は回答をもらっているのか。</p>	<p>施策ごとに満足度と需要度をお聞きしているアンケートのため、「満足していない理由」はお聞きしておりません。一方で、このアンケートとは別に、「燕市子ども子育て支援事業計画」を策定する際には、ニーズ調査を行い、計画策定の基礎データとして活用しております。</p>	無
9	<p>61 ページ</p> <ul style="list-style-type: none"> ■第3部 戦略別計画 ■戦略1 定住人口戦略 ■基本方針3 健やかに暮らせる医療福祉の充実 ■施策1 保健医療体制の強化 	<p>当市唯一の分娩取扱施設が休止していると書かれていますが、県内20市の中で、分娩取扱施設が機能していない、または存在しない市はいくつあるのか。また、「出産できる周産期医療体制の構築が望まれています」などという他人事のような表現しかできないのか。</p>	<p>県内20市のうち8市が分娩施設を持っておりません。また、分娩施設の設置は県知事の許可が必要ですが、県央医療圏は病床過剰地域であるため、現状では許可が下りません。一方で、令和5年開院予定の県央基幹病院には産科ができる計画です。予定通りに計画が進むよう、市としては県に対し強く要望しているところです。県に対する要望活動が市民の皆さんに伝わるような表現に修正いたします。</p>	有 新旧対照表 No. 20

No.	記載箇所	質問・意見（要旨）	回答（要旨）	計画修正の有無
10	73 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略1 定住人口戦略 ■基本方針3 健やかに暮らせる医療福祉の充実 ■施策3 障がい福祉の充実	障がいのある人が住み慣れた地域の中で安心して暮らすことができるよう、多様なニーズに対応した適切な障がい福祉サービスの提供に努めます」とはっきり書いてあるが、一般就労と就労継続支援B型のことだけ述べていて、就労継続支援A型の必要性について一切触れられていないのはなぜか。	最低賃金が原則保障されたサービス事業所である「就労継続支援A型」が増えていくことは目指していきたいと思いますが、実際に開設される事業所が就労継続支援B型を選ぶところが多い現状があります。ここでは、就労継続支援A型と就労継続支援B型とを総合的に支援できる施策について、記載しております。	無
11	86 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略2 活動人口戦略 ■基本方針1 いきいきと輝く健康づくり・生きがいくくり ■施策2 スポーツの推進	市教委は「燕市小中学校いきいき課外活動の在り方に係る方針」で小学生とスポ少の活動基準（制限）を定めているが、一方でトップアスリートによる講演、講習会や全国大会激励金交付で競技力向上を支援している。双方が同じ土俵で両立することは難しく、現在は競技力向上のための組織、プランがないように思う。	子どもたちの知・徳・体のバランスのとれた成長が大切であり、生涯にわたってスポーツライフを楽しんだり、芸術文化活動に親しんだりすることにつながっていくようにしたいと考えております。総合計画では、基本的な方向性をお示ししながら、より具体的な施策につきましては、「第2次燕市スポーツ推進計画」を令和5年度に策定予定ですので、策定していく中で議論を深めながら、具体的な施策について検討してまいりたいと思っております。	無

No.	記載箇所	質問・意見（要旨）	回答（要旨）	計画修正の有無
12	88 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略2 活動人口戦略 ■基本方針1 いきいきと輝く健康づくり・生きがいくくり ■施策2 スポーツの推進	次年度から始まる中学の休日部活動地域移行は、休日移行が出来れば平日も地域移行する予定だが、人口減少地域にとっては受ける側、地域社会の構造から変えていく必要があり、そうしないと指導側の人材が確保できないと思う。単に中学部活の問題ではなく社会の問題なので、総合計画で触れる必要があると思う。	ご指摘の課題につきましては、現在、「部活動の在り方検討委員会」において、令和5年度からの休日の部活動の段階的な地域移行に向けて、検討を進めているところです。総合計画では、基本的な方向性を示しながら、それらの具体的な対策や施策につきましては、「第2次燕市スポーツ推進計画」を策定していく中で議論を深めながら検討してまいります。	無
13	95 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略2 活動人口戦略 ■基本方針2 つながり、支え合う地域社会の実現 ■施策1 地域福祉の推進	「ひとり親家庭への就労支援の充実」に資格取得等ということで、就労支援について書いてある。資格取得だけでひとり親家庭の困りごとは解決しないと思うが、市としてのフォローとはどこまでできるのか。	現在、ひとり親家庭の方が何に対してお困りなのかを把握するための調査をしております。実態をきちんと把握した上で、必要なサービスや情報をしっかりと届けてまいります。また、実際に具体的な困り事があつたときには、弁護士や専門機関につないでいくというようなことも行っております。	無

No.	記載箇所	質問・意見（要旨）	回答（要旨）	計画修正の有無
14	140 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略4 人口戦略を支える都市環境の整備 ■基本方針1 安全で安心して暮らせるまちづくり ■施策4 脱炭素社会づくり	カーボンニュートラルの取組というのが、具体的な部分で、盛り込まれていないようだが、2030年にどういうところを目指すといった、ロードマップはどうするのか。	戦略4に「脱炭素型社会づくり」という施策を新たに追加しております。総合計画に記載の内容は方向性だけとなっておりますが、令和5年度中に第3次環境基本計画を策定する予定であり、その中でより詳細な施策を盛り込んでまいります。	無
15	143 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略4 人口戦略を支える都市環境の整備 ■基本方針1 安全で安心して暮らせるまちづくり ■施策4 脱炭素社会づくり	「新たに公用車の電気自動車導入」という記載があるが、この電気自動車というのは、自家発電電気自動車か。	燕市では、再生可能エネルギーから生まれた電気による充電施設を使う構想です。「電気自動車等」と書いてありますが、「等」の中には、そのほかのゼロカーボンの関係の自動車等も、構想の中に含めております。	無

No.	記載箇所	質問・意見（要旨）	回答（要旨）	計画修正の有無
16	<p>144 ページ</p> <ul style="list-style-type: none"> ■第3部 戦略別計画 ■戦略4 人口戦略を支える都市環境の整備 ■基本方針2 持続可能な都市基盤の構築 ■施策1 空き家対策とまちなかの賑わいづくり 	<p>将来のまちを考えるときに、現在の人口ピラミッドは重要です。「0歳から14歳」の人数は、もう増えません。数十年後には、そのまま上にスライドしていきます。基本方針「持続可能な都市基盤の構築」に関して、この年代の子どもたちが将来、魅力的な生活ができるような持続可能な都市基盤を、現在のボリュームゾーンである65歳以上の方々が考える必要があると思います。</p>	<p>人口減少につきましては、まちづくりだけでなく、いろんなことに総合的に取り組んでいく必要があると考えております。身近な課題としては、中心市街地の狭隘道路の問題、空き家が増えているという問題がありますので、そういった空き家の解消を図りつつ、土地利用を促進させていくということで、まちづくりを進めていきたいと考えております。</p>	無

(2) 燕市議会での意見等 31件

令和4年12月定例会 議員協議会 令和4年12月5日(月)開催

No.	記載箇所	質問・意見(要旨)	回答(要旨)	計画修正の有無
1	全体	表紙はいいが、イラストを入れるなど、もっと分かりやすくしてほしい。市民が図書館で手に取るようなものになればいい。他市の事例を研究して、他市より進んでいるようなものにしてほしい。	表紙には燕市全体を表すイラスト、各ページには現状にあった写真を入れております。さらにイラスト等を追加し、市民にとって親しみやすく、手に取っていただけるものになりたいと考えております。	有 新旧対照表 No. 1
2	全体	コロナ禍前の実績を回復と何ページにもまたがって記載されているが、一般の方からするとその数値が不明であり、基準値のところか現状のコロナ禍前と記載しているところにカッコ書きで具体的な実数値を示すべきではないか。	施策の達成目標において、コロナ禍前の実績を回復するとしているものは、中間目標値ないし目標値がコロナ禍前の実績と同等の値となっていることから、現行のままの表記とさせていただきます。	無
3	全体	市民意識調査のみ調査名が記載されている。例えば、成年後見制度の認知度について、どの調査の数値なのか?数値の根拠の出し方が曖昧なので、数値がどの調査から引っ張っているのかを明確にしてもらいたい。	施策の達成目標において、指標項目が公的な調査等の数値であるものは、その調査等名称を追記いたします。	有 新旧対照表 No. 2

No.	記載箇所	質問・意見（要旨）	回答（要旨）	計画修正の有無
4	<p>9 ページ</p> <p>■第1部 総論</p> <p>■4. 第2次燕市総合計画の進捗状況</p> <p>■（4）交流人口</p>	<p>急激に観光入込客数が伸びているように感じるが、実際はストックバスターズさんが平成30年度より計測地点として追加されたことが大きな要因であり、当初の数値との比較ができないデータになっている。一方で減っている理由についてはコロナ禍による減少と記述が一方的な表記になっている。</p> <p>実際が伸びているのかどうかについて数字としての整合性が取れていないため、記載する場合に年度によって計測地点の違いがある旨の記述をすべきと考えるがいかがか。</p>	<p>観光客入込数につきましては、毎年、国の観光入込客統計に関する共通基準に基づき集計しております。平成30年からは産業観光を一層推進していくこととし、ご指摘のとおり、集計対象とする施設の見直しを行いましたので、その旨を追記いたします。</p>	<p>有</p> <p>新旧対照表 No. 5</p>

No.	記載箇所	質問・意見（要旨）	回答（要旨）	計画修正の有無
5	<p>15 ページ</p> <p>■第1部 総論</p> <p>■5. 燕市を取り巻く社会潮流と課題</p> <p>■（7）多様性を認めあう共生社会の実現</p>	<p>多様性を認め合うとしているが、ジェンダー平等あるいはパートナーシップ、LGBTQという言葉さえ出てこない。これでいいのか？課題として意識しているのか。</p>	<p>ご指摘のジェンダー平等、パートナーシップ、LGBTQについては、性的マイノリティへの理解不足や偏見などにより、人権に対する新たな課題が生じており、15 ページに記載のとおり、多様性を認めあう共生社会の実現が求められるとして、燕市を取り巻く課題のひとつであると認識しております。この課題に対し、108 ページに記載のとおり、「人権尊重・多文化共生のまちづくり」という施策を掲げ、LGBTQをはじめとした新たな人権課題に関し、人権教育・啓発を推進することとしております。</p>	無
6	<p>22 ページ</p> <p>■第2部 基本的方向と基本目標</p> <p>■2. 基本的方向と戦略体系</p> <p>■（2）戦略体系とポイント</p> <p>基本方針1 いきいきと輝く健康づくり・生きがいづくり</p>	<p>最終段落「保存・活用」を「保存・利活用」としてはどうか。</p>	<p>公用文の表記に従い、ご指摘のとおり「保存・利活用」に修正いたします。</p>	<p>有</p> <p>新旧対照表 No. 8</p>

No.	記載箇所	質問・意見（要旨）	回答（要旨）	計画修正の有無
7	30 ページ ■第2部 基本的方向と基本目標 ■4. 基本目標（重要指標）および成果指標 ■（2）成果指標 ■①自然動態(出生数)	令和12年までの長期計画だが、8年後の出生数を457としている。何を根拠としているのか。	出生数の令和12年の目標値457人は、令和12年の将来推計値438人に対し、令和元年から令和3年の平均値である476人を基準値とした減少数を半分に抑えた数値です。これは、令和12年の目標人口を71,000人に設定した場合に必要な出生数となります。	無
8	33 ページ ■第2部 基本的方向と基本目標 ■4. 基本目標（重要指標）および成果指標 ■（2）成果指標 ■④居住意向	アンケートで「住みたい」と回答した人が…とあるが、「住みたい」という選択肢があるのか。	市民意識調査において、「今後も燕市に住みたいですか」という質問に対し、「住みたい」「市外に引っ越したい」という2つの選択肢があります。	無
9	42 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略1 定住人口戦略 ■基本方針1 活力ある産業の振興 ■施策1 商工業の活性化	「主要施策1. 多様な人材の活躍促進」、「多様な人材が適材適所で活用できるよう」を「活躍できるよう」としてはどうか。	ご指摘のとおり「活躍」に修正いたします。	有 新旧対照表 No. 14

No.	記載箇所	質問・意見（要旨）	回答（要旨）	計画修正の有無
10	50 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略1 定住人口戦略 ■基本方針2 次代につなぐ教育の推進・子育て支援 ■施策1 教育の充実	「現況と課題」、最終段落内、「このため、地域の実情を踏まえつつ、子供たちにとって」を「このため、地域の方々からの意見をうかがい、実情を勘案し、子どもたちにとって」としてはどうか。	子どもたちにとって望ましい教育環境の在り方について検討していくという、市の方針を示したものであるため、現行のままとさせていただきます。なお、検討していく際には、地域の方々や保護者の意見も伺いながら進めていく必要があると考えております。	無
11	53 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略1 定住人口戦略 ■基本方針2 次代につなぐ教育の推進・子育て支援 ■施策1 教育の充実	「主要施策4. 地域ぐるみで子どもたちの学びや育ちを支える体制づくり」の2段落目、「地域が運営主体となる」とあるが、運営主体は地域のみか？民間の参入はないのか？	地域のさまざまな方が運営主体となっていく体制づくりを考えており、民間の方も含めて「地域」としております。	無
12	56 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略1 定住人口戦略 ■基本方針2 次代につなぐ教育の推進・子育て支援 ■施策2 子育て支援の充実	「現況と課題」、最終段落内、「子どもたちが体を使って伸び伸びと遊ぶ」を「子どもたちが遊ぶ」としてはどうか。（当該施設は体を使って遊ぶことだけではなく、静かに落ちついた環境で遊ぶことも可能であることから、「体を使って伸び伸び」を削除）	令和3年に策定した全天候型子ども遊戯施設整備基本構想において、本市に今までなかった「天候にかかわらず体を使っておもいきり遊ぶことのできる施設」として位置づけていることから、現行のままとさせていただきます。	無

No.	記載箇所	質問・意見（要旨）	回答（要旨）	計画修正の有無
13	<p>60 ページ</p> <ul style="list-style-type: none"> ■第3部 戦略別計画 ■戦略1 定住人口戦略 ■基本方針2 時代につなぐ教育の推進・子育て支援 ■施策2 子育て支援の充実 	<p>「施策の達成目標」の不妊治療費について、累計だとしても令和12年で550人としているが。需要根拠はあるのか。</p>	<p>平成30年度から令和3年度までの4年間の出生人数を平均すると39人であり、今後は年間約40人の出生を目指したいと考えております。実申請組数は、例年100組程度ですが、令和4年4月からは不妊治療が保険適用になり、本市では不妊治療費助成制度を拡充したことから、令和4年12月16日現在で申請は99組となっております。不妊治療の需要は増えております。</p>	無
14	<p>63 ページ</p> <ul style="list-style-type: none"> ■第3部 戦略別計画 ■戦略1 定住人口戦略 ■基本方針3 健やかに暮らせる医療福祉の充実 ■施策1 保健医療体制の強化 	<p>「施策の方向性」の3つ目、「看護職員の確保および地元定着の促進」を「看護職員の確保が容易になされるよう地元定着の促進」としてはどうか。</p>	<p>燕市看護職員修学資金貸与条例において、「県央医療圏において業務に従事する職員の人材確保及び定着の促進を目的」と定義していることから、現行のままとさせていただきます。</p>	無

No.	記載箇所	質問・意見（要旨）	回答（要旨）	計画修正の有無
15	<p>65 ページ</p> <ul style="list-style-type: none"> ■第3部 戦略別計画 ■戦略1 定住人口戦略 ■基本方針3 健やかに暮らせる医療福祉の充実 ■施策1 保健医療体制の強化 	<p>基幹病院はとても大事だが、医療供給体制は県に整備責任がある。病気になった時の不満の人を減らしたいとしているが、燕市として「施策の達成目標」を令和12年度に「不満と答えた人の割合」を10%にする根拠はあるのか？</p>	<p>医療機関の設置許認可は県の事務であり、県央医療圏では、令和5年度に開院する県央基幹病院を核に圏域の救急医療・専門医療の体制が充実・強化される計画となっております。県央地域医療構想調整会議では、県央基幹病院開院後の圏域外搬送率を現状の25.2%から5%に減らす計画となっているため、県や関係市町村と協力し、目標値は基準値の2割に相当する10%に設定いたしました。</p>	無
16	<p>66 ページ</p> <ul style="list-style-type: none"> ■第3部 戦略別計画 ■戦略1 定住人口戦略 ■基本方針3 健やかに暮らせる医療福祉の充実 ■施策2 高齢者福祉の充実 	<p>「現況と課題」の2段落目、「生きていけるよう」を「生活できるよう」としてはどうか。</p>	<p>認知症の人であっても、本人が希望する生活ができるよう、という内容であることから、ご指摘のとおり修正いたします。</p>	<p>有</p> <p>新旧対照表 No. 22</p>

No.	記載箇所	質問・意見（要旨）	回答（要旨）	計画修正の有無
17	<p>68 ページ</p> <ul style="list-style-type: none"> ■第3部 戦略別計画 ■戦略1 定住人口戦略 ■基本方針3 健やかに暮らせる医療福祉の充実 ■施策2 高齢者福祉の充実 	<p>「主要施策」にある「就労的活動支援コーディネーター」とは何か？説明がない。この役職の設置は市独自のものか、それとも国・県の方針、施策に基づくものか。</p>	<p>「就労的活動支援コーディネーター」とは「就労的活動の場を提供できる民間企業とのマッチングを行い、高齢者の希望に合った活動を紹介する」方のことで、用語の前にその旨を記載しております。</p> <p>なお就労的活動支援コーディネーターの設置は、地域支援事業実施要綱に定められており、国の施策に基づくものです。</p>	無
18	<p>70 ページ</p> <ul style="list-style-type: none"> ■第3部 戦略別計画 ■戦略1 定住人口戦略 ■基本方針3 健やかに暮らせる医療福祉の充実 ■施策2 高齢者福祉の充実 	<p>「施策の達成目標」の4つ目、健康づくり3団体とは何か。説明が必要ではないか。</p>	<p>健康づくり3団体とは、69 ページに記載のとおり、保健推進委員協議会、食生活改善推進委員協議会、健康増進計画実践プロジェクト「元気磨きたい」の総称です。</p>	無

No.	記載箇所	質問・意見（要旨）	回答（要旨）	計画修正の有無
19	<p>74 ページ</p> <ul style="list-style-type: none"> ■第3部 戦略別計画 ■戦略1 定住人口戦略 ■基本方針3 健やかに暮らせる医療福祉の充実 ■施策3 障がい福祉の充実 	<p>「主要施策3」で「障がい児支援体制の充実・強化」を示しているが、重症心身障害児のケアについて、今あるケアは保育施設、学校教育など、「支援継続」と言えるものとなっているのか？現状についての記述がないとイメージは難しい。</p>	<p>個別具体的な支援等については、障がい児福祉計画にて記載する予定としていることから、現行のままとさせていただきます。</p> <p>なお、前計画期間中、従来から課題となっていた、主に重症心身障がい児を支援する児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所（多機能型事業所）を市内に確保することができました。今後は行政、障がい福祉サービス事業所、保育施設、学校が連携し適切に情報を共有しながら、障がいの特性に応じた支援の充実に取り組めるよう、燕市障がい者自立支援協議会療育支援専門部会等で検討を進めてまいります。</p>	無
20	<p>75 ページ</p> <ul style="list-style-type: none"> ■第3部 戦略別計画 ■戦略1 定住人口戦略 ■基本方針3 健やかに暮らせる医療福祉の充実 ■施策3 障がい福祉の充実 	<p>「施策の達成目標」の1つ目、障がいのある人への支援への不満目標 16%は、具体的施策との関連では根拠を持って示しているのか？</p>	<p>市民意識調査において、障がいのある人への支援に対して不満と答えた人の割合が、令和3年度以前の過去8年の平均伸び率が△0.3%であることから、中間目標を17.0%、最終目標を16.0%と算出しました。</p>	無

No.	記載箇所	質問・意見（要旨）	回答（要旨）	計画修正の有無
21	75 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略1 定住人口戦略 ■基本方針3 健やかに暮らせる医療福祉の充実 ■施策3 障がい福祉の充実	<p>「施策の達成目標」2つ目の障害者就労について、一般就労の最低賃金が毎年時給で20～30円程度上がっているおり、週5日・日8時間の40時間勤務で4週を考えたときに、25円上がった場合に月で4,000円毎年アップすることになる。</p> <p>一方で、福祉的就労の目標値が毎年月100円の向上を目指すようでは一般就労と福祉的就労はどんどん乖離していく。現実的に達成可能な目標として設定したのかもしれないが、もう少し目標というのであれば上方修正すべきではないか。</p>	<p>目標値は、議員ご指摘のとおり、昨今の市内平均工賃を勘案し、燕市障がい者自立支援協議会に諮ったうえで設定したものです。</p> <p>なお、工賃は就労支援を通じて生産活動を行った人に対して支払われるお金であり、使用者と労働者の間で雇用契約は結ばれません。また、原則として労働者（障がい者）が行う作業は、体調や特性に配慮した生産活動であることを考慮すると、工賃と賃金を同様に扱うことは困難であるとともに、必ずしも適切ではないと考えております。</p>	無
22	84 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略2 活動人口戦略 ■基本方針1 いきいきと輝く健康づくり・生きがいつくり ■施策1 健康づくりの推進	<p>「主要施策5. こころの健康づくりの推進」、「燕市こころの健康スワロー運動」の普及をより一層図るために、どのように市民に周知していくか伺う。</p>	<p>「燕市こころの健康スワロー運動」をポスター、リーフレットを用いて普及しております。すでに作成済みの働き盛り世代や高齢者向けのリーフレットを積極的に配布していくとともに、若者向けのリーフレットについても作成、配布していく予定です。</p>	無

No.	記載箇所	質問・意見（要旨）	回答（要旨）	計画修正の有無
23	<p>89 ページ</p> <ul style="list-style-type: none"> ■第3部 戦略別計画 ■戦略2 活動人口戦略 ■基本方針1 いきいきと輝く健康づくり・生きがいくづくり ■施策2 スポーツの推進 	<p>「施策の達成目標」の4つ目のスポーツ大会の出場者数 180 人や1つ目の施設利用回数 13 回/人などは具体性のあると言えるのか。</p>	<p>「市民一人当たりのスポーツ施設利用回数」及び「全国規模のスポーツ大会への出場者数」の基準値には、いずれも新型コロナウイルス感染症の影響を受けた時期の数値（令和3年度）のため、中間目標値及び目標値は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けていない時期（平成30年度）の数値まで回復させること等を目指し設定したものです。</p> <p>市民一人当たりのスポーツ施設利用回数 平成30年度 12.40回</p> <p>全国規模のスポーツ大会への出場者数 平成30年度 163人</p>	無

No.	記載箇所	質問・意見（要旨）	回答（要旨）	計画修正の有無
24	<p>92 ページ</p> <p>■第3部 戦略別計画</p> <p>■戦略2 活動人口戦略</p> <p>■基本方針1 いきいきと輝く健康づくり・生きがいつくり</p> <p>■施策3 生涯学習・文化活動の充実</p>	<p>「施策の達成目標」の3つ目、文化会館大ホールの利用件数 200 件や、1つ目の生涯学習・芸術文化活動の満足とする割合 40%は、具体性を持つ何かしらの根拠はあるのか。</p>	<p>「文化会館大ホール利用件数」の基準値については、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた時期の数値（令和3年度）のため、中間目標値及び目標値の設定については、新型コロナウイルス感染症の影響を受けていない時期（平成30年度）の数値まで回復させるとともに、優れた舞台芸術を提供するほか、文化団体等への活動支援を通して芸術文化活動のさらなる活性化に取り組むことで、さらに高みを目指し設定したものです。また、「生涯学習・芸術文化活動に対して満足と答えた人の割合」の目標値は、市民意識調査における過去5年間で最高値を目指し設定したものです。</p> <p>文化会館大ホール利用件数 平成30年度 152回</p> <p>生涯学習・芸術文化活動に対して満足と答えた人の割合 平成29年度 39.9%</p>	無

No.	記載箇所	質問・意見（要旨）	回答（要旨）	計画修正の有無
25	92 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略2 活動人口戦略 ■基本方針1 いきいきと輝く健康づくり・生きがいのづくり ■施策3 生涯学習・文化活動の充実	「施策の達成目標」の2つ目、図書館について、なぜ指標が蔵書数なのか？蔵書は購入すれば増えるものなので予算をつければ増やすことができるので達成目標というものではないと考えるが、いかがか。	ご指摘のとおり、図書館事業の展開等による効果が図りづらい達成目標でありますので、「市民100人当たりの図書貸出冊数」に改めさせていただきます。	有 新旧対照表 No. 27
26	95 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略2 活動人口戦略 ■基本方針2 つながり、支え合う地域社会の実現 ■施策1 地域福祉の推進	「主要施策5. ヤングケアラーの実態把握や早期支援」について、これこそ具体性を持った目標数値を示すべきではないか。	ヤングケアラーへの対応は、取組が始まって間もないもので、国・県の対策も実態把握のための調査や関係機関への研修、モデル事業の実施などが主となっており、具体的な支援策については今後明らかになっていくものと思われます。そこで、まずは実態把握や支援方法等の調査・研究等に取り組むこととし、以降、具体的な取組を実施していく姿勢を示させていただきました。	無

No.	記載箇所	質問・意見（要旨）	回答（要旨）	計画修正の有無
27	96 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略2 活動人口戦略 ■基本方針2 つながり、支え合う地域社会の実現 ■施策1 地域福祉の推進	「施策の達成目標」の1つ目、虐待や生活困窮の相談件数は本来減っていくことが理想だが、現状目標値が増加することを目標としているのは潜在的な件数が多いにも関わらず相談が少ないという認識からか。	経済的な生活困窮者数は、潜在的な要支援者が想定されるほか、単身高齢者の増加、物価高騰、実質賃金の推移や生活保護の被保護者数の推移等の現状を踏まえると、今後増加していくことが見込まれます。こうしたケースを確実に相談窓口につなげることとし、目標値を設定しました。 児童虐待については、相談件数ではなく、学校・保育園等への調査・訪問件数を目標値として設定し、学校・保育園等への調査・訪問件数を増やすことで、児童虐待の早期発見、早期対応および未然防止に努めます。	無
28	107 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略2 活動人口戦略 ■基本方針3 一人ひとりが活躍できるまちづくり ■施策2 誰も活躍しやすい環境づくり	「施策の達成目標」の3つ目、「男性の育児休業取得促進奨励金の交付人数（累計）」について、12月議会の補正予算でも30件くらいになっているとの説明があったが、8年で30しか増えないでいいのか。全体からしての目標比率も併記する必要があるのではないのか。	令和4年度における男性の育児休業取得促進奨励金の交付人数が14人（12月末時点）であることを踏まえ、年間10人程度の交付を見込み、目標値（累計）を修正させていただきます。 令和8年度中間目標値：60人 令和12年度目標値：100人	有 新旧 対照 表 No. 30

No.	記載箇所	質問・意見（要旨）	回答（要旨）	計画修正の有無
29	115 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略3 交流・応援（燕）人口戦略 ■基本方針1 魅力あふれる観光の振興 ■施策1 着地型観光の振興	「施策の達成目標」の1つ目、観光施設など、現在提供できるものを勘案したとき、観光客入込数、50万人が94万9千人と約2倍の数字について積算根拠があるのか。	コロナ禍以前の平成29年、平成30年、令和元年の平均値（100人単位を四捨五入）を中間目標値（令和8年）に設定し、令和9年以降は毎年3.5%の増加を見込み目標値を設定しました。	無
30	124 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略3 交流・応援（燕）人口戦略 ■基本方針2 つながりを活かした燕市のファンづくり ■施策2 「ふるさと燕」のファン拡大	「施策の達成目標」の1つ目、全国調査において本市を「魅力的」と答えた人の割合について、年0.5ポイントの向上を目指す」と表記しているが、実際の目標値は令和12年までに1.4ポイントしか改善してないのはなぜか。	記載誤りです。基準値を令和4年度の調査結果19.3%に修正させていただき、計画最終年度までに25.0%を目指すこととさせていただきます。	有 新旧 対照 表 No. 33

No.	記載箇所	質問・意見（要旨）	回答（要旨）	計画修正の有無
31	129 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略4 人口戦略を支える都市環境の整備 ■基本方針1 安全で安心して暮らせるまちづくり ■施策1 災害に強いまちづくり	「施策の達成目標」の1つ目、自主防災組織の組織率について、「全国平均を踏まえ」と記載はあるが、全国平均値が実際どの程度なのか記載がない。計画を見る側への配慮を考えると数値も記載すべきと考えるがいかがか。	ご指摘のとおり、現時点で最新である令和3年4月1日現在の全国平均値を追記いたします。	有 新旧対照表 No. 34

(3) パブリックコメントでの意見等

① 意見の募集期間

令和4年12月6日(金)から12月27日(火)まで

② 意見の提出

人数 1人、件数2件

No.	記載箇所	意見内容(要旨)	意見に対する市の考え方	計画修正の有無
1	指定なし	<p>まず私の考えとしては大前提として、燕市のみで地域活性化は限界があると考えます。他県から見ると燕市ではよくわからず、燕三条という名前なら分かる方も多くおられます。また、燕三条という市町村だと思っている方も多数おられます。なので、これから燕市がさらに発展する為には三条市との連携は必要不可欠なものだと考えます。それを前提としてこれから意見をさせて頂きまず。まず観光に関してですが、ハッキリ言って燕市単体での観光と言うのは難しいと思っております。他県から見ると燕と言えば背油ラーメンや洋食器などのイメージだと思います。それでは観光とは言えません。私としては弥彦、寺泊、三条などと連携した観光PRが必要と考えます。さらに日本で一番高速インターと新幹線の駅が近い燕三条地域にコストコの誘致を提案します。他県のコストコを見て頂ければ分かりますが、県内だけではなく他県からも来られる方が大勢おられます。平日でも常に駐車場が満車状態です。地域活性化の為には、まずは来てもらう事が大事で、こなければ分からないと思っておりますので、まずは来てもら</p>	<p>人口減少が進む中で、市町村の枠組みを超え、連携して地域活性化に取り組むことは重要であると考えております。現在、弥彦村と定住自立圏構想に基づいた様々な事業を連携して実施しており、観光面では本市の産業観光、弥彦村の弥彦温泉というそれぞれの強みを活かしながら、取組を進めているところです。</p> <p>また、三条市とは、燕三条地場産業振興センターをプラットフォームに、産業や観光で連携しており、観光では、共同で実施している「燕三条工場の祭典」が世界的にも注目されております。</p> <p>加えて、新潟市を中心とした12市町村にて、連携中枢都市圏構想に基づく広域連携も行っているところです。</p> <p>今後も引き続き、他市町村と連携した地域活性化に取り組んでまいります。</p>	無

No.	記載箇所	意見内容（要旨）	意見に対する市の考え方	計画修正の有無
		<p>う。来てもらってそこから燕市の良い所を発信して知ってもらおう。そして誘致は燕市でも三条市でもいいと思います。地方にあるコストコは高速インターの出口近くにしか建っていないように見受けられますので、燕三条駅の近くに出来たら高速インターからも近く、新幹線の駅から歩いて行けるコストコで相当話題になると思います。色々なしがらみもあるとは思いますが、是非検討をお願い致します。</p>	<p>コストコの誘致に対するご意見につきまして、コストコの公式ウェブサイトによりますと、出店する土地条件は10,000坪であり、残念ながら燕三条駅周辺の燕市の地籍に建設に適した土地はないものと認識しております。いただいたご意見は、地域活性化の参考にさせていただきます。</p>	

No.	記載箇所	意見内容（要旨）	意見に対する市の考え方	計画修正の有無
2	指定なし	<p>次にシングルマザーの補助金を提案します。現在離婚率は35%と言われており、1/3は離婚するという結果になっています。どういった内容の補助金かはお任せしますが、住宅補助、学費補助、給食費補助、給与補助、燕市内で使える買い物優待券など色々な補助が考えられます。それに伴ってシングルマザーが働きやすい環境作りも大切です。そうすれば燕市にシングルマザーが多く移住してきますし、シングルマザーという事は子供もいるという事なので将来的にも人口増加に繋がります。私としては出生率を上げたり、結婚するようにしたり、子供の出産時にお金を出したりなど、色んな事をするより、すでに子供がいる母親を優遇する方が単純明快で理にかなっていると思います。それにハッキリ言ってシングルマザーは仕事を一生懸命頑張ってくれます。何故かというとな家族を支える大黒柱だからです。当社で働いているシングルマザーは皆さんそうです。是非検討してみてください。</p>	<p>現在、燕市で実施しているひとり親家庭向けの支援として、児童扶養手当の支給をはじめ、看護師・介護福祉士・保育士等の資格取得のための給付、JR通勤定期券割引、福祉貸付などがございます。また、小中学校でかかる費用（学用品・通学用品・修学旅行・学校給食等）の一部を援助する就学援助制度も実施しております。</p> <p>いただいたご意見を参考に、ひとり親家庭を含め、すべての子育て世帯から「子育てするなら燕市で」と評価されるよう、引き続き、子育て支援の充実に努めてまいります。</p>	無

2 そのほかの理由による修正 25 件

No.	記載箇所	修正内容	修正理由	計画修正の有無
1	3 ページ ■第1部 総論 ■2. 計画の位置づけ	「(3)「燕市教育大綱」との関係」を追加。	総合計画における教育行政に関する内容が「教育大綱」で定める方針や施策に該当するため、本計画の策定をもって教育大綱に変えることとしたため。	有 新旧対照表 No. 3
2	3 ページ ■第1部 総論 ■2. 計画の位置づけ	「(4)「燕市行政改革推進プラン」との関係」の1行目を「…本計画を着実に推進するための行財政運営の指針となるものであり、本計画とともに市政運営の両輪を成すものです。」に、最終行「…自治体DXをはじめとした行財政改革にも取り組みます。」に修正。	行政改革推進プランは総合計画とともに市政運営の両輪を成すものであるため。 また、同プランに基づき、自治体DXをはじめとした行財政改革に取り組むことを明記することとしたため。	有 新旧対照表 No. 4
3	10 ページ ■第1部 総論 ■4. 第2次燕市総合計画の進捗状況 ■(5) 住みやすさの評価	令和4年度の実績値に合わせた評価に修正するとともに、グラフの実績値を追加。	令和4年度の市民意識調査が完了したため。	有 新旧対照表 No. 6

No.	記載箇所	修正内容	修正理由	計画修正の有無
4	11 ページ ■第1部 総論 ■4. 第2次燕市総合計画の進捗状況 ■(6) 居留意向	令和4年度の実績値に合わせた評価に修正するとともに、グラフの実績値を追加。	令和4年度の市民意識調査が完了したため。	有 新旧対照表 No. 7
5	25 ページ ■第2部 ■2. 基本的方向と戦略体系 ■(2) 戦略体系とポイント	末尾に、「第3次燕市行政改革推進プラン」が掲げる「持続可能な行財政運営の推進」を、本計画では戦略5として位置づけます。 戦略5：持続可能な行財政運営の推進 引き続き、不断の事務事業の見直しを実施するほか、人口減少に即した公共施設の保有量適正化、高い政策形成能力を持った職員の育成などに取り組みます。 また、電子契約システム導入やキャッシュレス決済拡充をはじめとした行政手続きのオンライン化、SNS等を活用したデジタル情報の発信強化など、行政サービスのDXを推進します。」を追加。	「第3次燕市行政改革推進プラン」が掲げる「持続可能な行財政運営の推進」を、本計画では戦略5として位置づけることとしたため。	有 新旧対照表 No. 9

No.	記載箇所	修正内容	修正理由	計画修正の有無
6	26 ページ ■第2部 基本的方向と基本目標 ■3. 戦略的シティプロモーション	2 段落目に「本市では、結婚、妊娠・出産、子育て、教育といったライフステージに応じた切れ目のない様々な支援を行っています。こうした施策を戦略的に発信していくことで、「子育てするなら燕市で」と市内外から認知してもらい、さらなる魅力度の向上につなげます。」を追加。	成果指標「出生数」の目標値達成に向け、子育て支援施策の更なる拡充に加え、施策を戦略的に発信し、本市の子育て支援施策の優位性を認識していただくため。	有 新旧対照表 No. 10
7	32 ページ ■第2部 基本的方向と基本目標 ■4. 基本目標（重要指標）および成果指標 ■（2）成果指標 ■③住みやすさの評価	グラフの令和4年度実績値を追加。	令和4年度の市民意識調査が完了したため。	有 新旧対照表 No. 11
8	33 ページ ■第2部 基本的方向と基本目標 ■4. 基本目標（重要指標）および成果指標 ■（2）成果指標 ■④居留意向	グラフの令和4年度実績値を追加。	令和4年度の市民意識調査が完了したため。	有 新旧対照表 No. 12

No.	記載箇所	修正内容	修正理由	計画修正の有無
9	38 ページ ■第3部 戦略別計画 ■1. 戦略別計画の体系図	末尾に、「戦略5」の体系図を追加。	「第3次燕市行政改革推進プラン」が掲げる「持続可能な行財政運営の推進」を、本計画では戦略5として位置づけることとしたため。	有 新旧対照表 No. 13
10	44 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略1 定住人口戦略 ■基本方針1 活気ある産業の振興 ■施策1 商工業の活性化	「施策の達成目標」の「卸・小売業年間商品販売数」の基準値を「2,699億円」、中間目標値を「2,700億円」、最終目標値を「2,700億円」に修正。	数値に誤りがあったため。	有 新旧対照表 No. 15
11	49 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略1 定住人口戦略 ■基本方針2 次代につなぐ教育の推進・子育て支援 ■施策1 教育の充実	「現状と課題」の1段落目に「本市は、平成20(2008)年に「教育立市」を宣言し、市民と一体となった教育を展開することにより、自分の持てる力を活かそうとする意欲や郷土を愛する心を培い、人間性豊かで生きる力がみなぎる子どもを育てる教育を推進してきました。」を追加。	本計画の策定をもって教育大綱とすることから、本市の教育施策の根幹である「教育立市宣言」や、それに沿って教育施策を進めてきたことについて明確にするため。	有 新旧対照表 No. 16

No.	記載箇所	修正内容	修正理由	計画修正の有無
12	50 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略1 定住人口戦略 ■基本方針2 次代につながる教育の推進・子育て支援 ■施策1 教育の充実	「現状と課題」の6段落目に「さらに、保育・幼児教育から学校教育、学校での学習から家庭での学習といった、学びの連続性を重視した教育を推進していくことも重要です。」を追加。	教育の現状を踏まえた課題について、より明確にするため。	有 新旧対照表 No. 17
13	55 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略1 定住人口戦略 ■基本方針2 次代につながる教育の推進・子育て支援 ■施策2 子育て支援の充実	「現状と課題」の1段落目末尾に「このため、育児や子育てに不安をもつ保護者とともに考え、子どもたちが健全な成長を遂げられるように発達段階に応じた教育相談を実施し、家庭や地域の子育てを支援する必要があります。」を追加。	子育て支援の現状を踏まえた課題について、より明確にするため。	有 新旧対照表 No. 18
14	60 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略1 定住人口戦略 ■基本方針2 次代につながる教育の推進・子育て支援 ■施策2 子育て支援の充実	「施策の達成目標」の「子育て支援に対して満足と答えた人の割合」の基準値を令和4年度の実績値に修正。	令和4年度の市民意識調査が完了したため。	有 新旧対照表 No. 19

No.	記載箇所	修正内容	修正理由	計画修正の有無
15	65 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略1 定住人口戦略 ■基本方針3 健やかに暮らせる医療福祉の充実 ■施策1 保健医療体制の強化	「施策の達成目標」の「病気になったときの医療体制に対して不満と答えた人の割合」の基準値を令和4年度の実績値に修正。	令和4年度の市民意識調査が完了したため。	有 新旧対照表 No. 21
16	75 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略1 定住人口戦略 ■基本方針3 健やかに暮らせる医療福祉の充実 ■施策3 障がい福祉の充実	「施策の達成目標」の「障がいのある人への支援に対して不満と答えた人の割合」の基準値を令和4年度の実績値に修正。	令和4年度の市民意識調査が完了したため。	有 新旧対照表 No. 23
17	85 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略2 活動人口戦略 ■基本方針1 いきいきと輝く健康づくり・生きがいづくり ■施策1 健康づくりの推進	「施策の達成目標」の「日常生活において歩行または同等の身体活動を1日1時間以上実施している人の割合」の基準値、目標値を設定。	令和3年度の新潟県「特定健康診査・特定保健指導実施状況」の結果が確定したため。	有 新旧対照表 No. 24

No.	記載箇所	修正内容	修正理由	計画修正の有無
18	89 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略2 活動人口戦略 ■基本方針1 いきいきと輝く健康づくり・生きがいづくり ■施策2 スポーツの推進	「施策の達成目標」の「燕市スポーツサポーターバンク登録者数（指導者）」の基準値を「61人」、中間目標値を「70人」、最終目標値を「80人」に修正。	登録者数として種目数により計上していたものを指導者数に修正したため。	有 新旧 対照 表 No. 25
19	92 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略2 活動人口戦略 ■基本方針1 いきいきと輝く健康づくり・生きがいづくり ■施策3 生涯学習・文化活動の充実	「施策の達成目標」の「生涯学習・文化活動に対して満足と答えた人の割合」の基準値を令和4年度の実績値に修正。	令和4年度の市民意識調査が完了したため。	有 新旧 対照 表 No. 26

No.	記載箇所	修正内容	修正理由	計画修正の有無
20	99 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略2 活動人口戦略 ■基本方針2 つながり、支え合う地域社会の実現 ■施策2 市民活動の活性化	「施策の達成目標」の「自治会やまちづくり協議会、ボランティア活動への参加割合」の基準値を令和4年度の実績値に修正。	令和4年度の市民意識調査が完了したため。	有 新旧対照表 No. 28
21	107 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略2 活動人口戦略 ■基本方針3 一人ひとりが活躍できるまちづくり ■施策2 誰もが活躍しやすい環境づくり	「施策の達成目標」の2つ目、「つばめ子育て応援企業の登録数」の中間目標値を「65社」、最終目標値を「80社」に修正。	目標値を上方修正したため。	有 新旧対照表 No. 29
22	110 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略2 活動人口戦略 ■基本方針3 一人ひとりが活躍できるまちづくり ■施策3 人権尊重・多文化共生のまちづくり	「施策の達成目標」の「人権を尊重していると答えた人の割合」の基準値、目標値を設定。	令和4年度の市民意識調査が完了したため。	有 新旧対照表 No. 31

No.	記載箇所	修正内容	修正理由	計画修正の有無
23	115 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略3 交流・応援（燕）人口戦略 ■基本方針1 魅力あふれる観光の振興 ■施策1 着地型観光の振興	「施策の達成目標」の「主要観光施設における売上金額」の基準値を「4億434万円」修正。	数値に誤りがあったため。	有 新旧 対照 表 No. 32
24	143 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略4 人口戦略を支える都市環境の整備 ■基本方針1 安全で安心して暮らせるまちづくり ■施策4 脱炭素社会づくり	「施策の達成目標」の「省エネに取り組んでいる人の割合」の基準値、目標値を設定。	令和4年度の市民意識調査が完了したため。	有 新旧 対照 表 No. 35

No.	記載箇所	修正内容	修正理由	計画修正の有無
25	147 ページ ■第3部 戦略別計画 ■戦略4 人口戦略を支える都市環境の整備 ■基本方針2 持続可能な都市基盤の構築 ■施策1 空き家対策とまちなかの賑わいづくり	「施策の達成目標」の「まちなか対策に対して満足と答えた人の割合」の基準値を令和4年度の実績値に修正。	令和4年度の市民意識調査が完了したため。	有 新旧対照表 No. 36